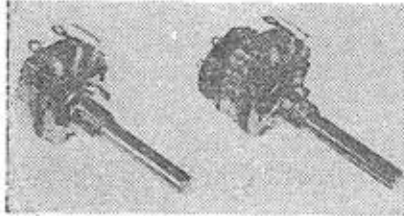


NEW MERCHANDISE

新製品紹介

ツバメ RV-24 通信機用可変抵抗器

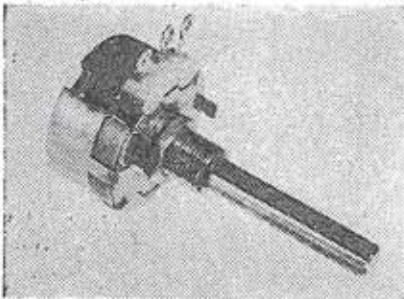
JIS C644Y 級標準で、密閉型炭素皮膜は湿度に強く、エレメントには超微粒子のカーボンと耐熱性の樹脂を使用して、高い温度 (150°C)



で焼きつけてあるから、ノイズ・レベルは特に低く、かつ長寿命である。外径 24mm で S なしと S つきがある。

ツバメ RV-28 ソリッド・ボリューム

JIS C644X 級標準の外径 28mm で、大電力用のボリュームのソリッド型を開発した。



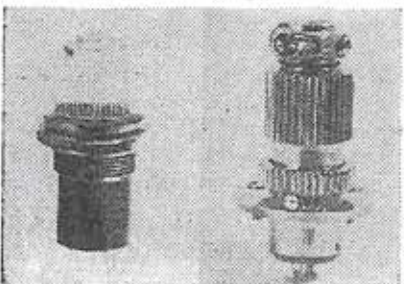
最高級の品質を誇るものであるが、新しいアイデアと技術を多分に採用して量産化を計っている。

東京都大田区大森東 1-18-2, (762) 7631
ツバメ無線 KK

ミヤマ #202 パイロット・ランプ

#219 と形状、寸法同様で、ブラケット本体をプラスチック化し、かつニュー・デザインによる発光キャップを使用した最新型パイロット・ランプである。

絶縁抵抗: 100MΩ 以上 (500V メガー)、絶縁耐圧: AC 1000V 1 分間印加、適合電球: E-10、取付寸法: 16φ、キャップ: 透明、透明赤。



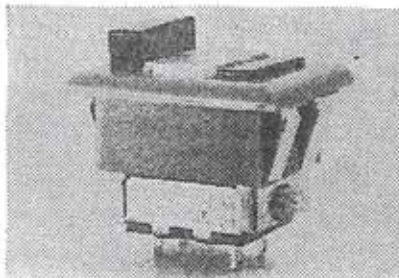
ミヤマ #502 コンセント

亜鉛ダイキャスト製クローム仕上げボデーと良質の絶縁材料を使用した最高級のメタル・コンセント。

接触抵抗: 10mΩ 以下、絶縁抵抗: 100MΩ 以上 (500V メガー)、絶縁耐圧: AC 1000V 1 分間印加、取付寸法: 16.5φ、3φ ビス部、使用可能コード外径: 4.5φ~8φ、種別: 2P。

ミヤマ #27 表示板付押釦スイッチ

上下に2つの角型ボタンがあって、上の ON ボタンを押すと凹んだままで OFF ボタンが飛び出し、OFF のボタンを押すと前と同様に ON のボタンが飛び出して、OFF のボタンは入ったままになる二進押ボタン・スイッチである。



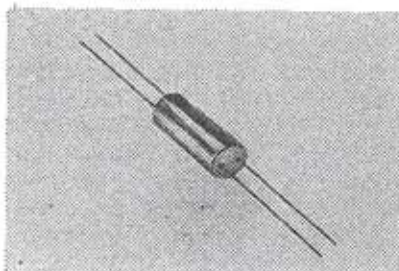
取付方法はスナップイン式で簡単、また表示板による動作表示とスマートな外観は、あらゆるコントロール・パネルにマッチするニュースタイルの中容量押釦スイッチである。

東京都大田区上池上町 56, (720) 5151
ミヤマ電器 KK

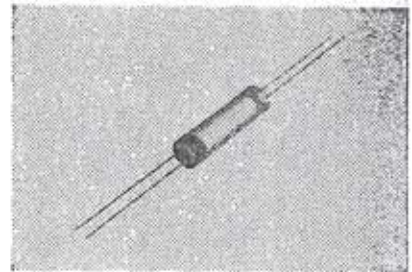
ミツミの CdS 光導電

セル・ランプ複合素子

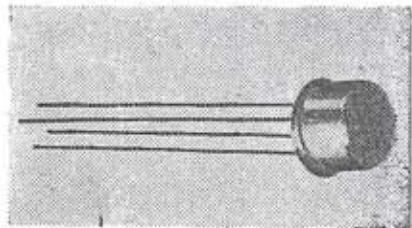
光源ランプを内蔵した可変抵抗器として、その用途は広く、電子楽器、計測器、一般電子機器などの音量調整、トレモロ回路、音量調整の遠隔操作、定電圧回路、自動利得調整、およびスイッチとしての保護回路、論理回路、チョッパなどに使用できる。シリンダー型4種、ハーメチック型1種の計5種で、いずれも同社製 CdS 光導電セルを使用している。



光導電セルを可変抵抗、スイッチとして用いることは、光を媒体としているので、電氣的、機械的な接点部分を持たないため、機械的摩耗、



劣化ノイズの発生などの問題はない。また入力側と出力側は電氣的に隔離されているので、誘導現象 (静電誘導、電磁誘導) を生じない、などの一般的特長のほか、特性を用途に応じて設計することができる。光抵抗が低く、暗抵抗および ϵ が高いため、スイッチにも適し、応答速度が速い、信号変調などに使用する場合、応答特性および周波数特性がすぐれている。シールおよび電極材料が特に吟味されているので、温度、湿度の影響を受けず、特性が長年月にお



たって安定である。コンパクトでセットの小型化、簡素化にも役立つ。無極性で雑音発生がない、など。

写真は左下に MPL-1011 と MPL-102N 型、上が MPL-1031 と 104N 型、およびハーメチック型の MPL-3011 である。

規格 (MPL-1011, -102N, -1031, -104N, -3011 型の順)・形状: シリンダー型、 ϕ , ϕ , ϕ , ϕ 、ハーメチック型、外形寸法: 9.2φ×25, 9.2φ×30, 7φ×25, 7φ×25, 9.2φ×7.5、入力側 (ランプ): ランプの種類: 白熱、ネオン、白熱、ネオン、白熱、安定抵抗 (kΩ): 一、100, 一、100, 一、定格電圧 (V): 10, AC 100, 10, AC 100, 1.5, 定格電流 (mA): 10, 0.5, 10, 0.5, 15, 定格電力 (mW): 100, 50, 100, 50, 22.5。

出力側 (光電セル): ON のときの抵抗 (Ω): 130, 300, 700, 500, 600, OFF のときの抵抗 (MΩ): >1, ϕ , ϕ , ϕ , ϕ 、最大印加電圧 (V): 50, 50, 40, 40, 50, 最大許容電力 (mW): 100, 100, 75, 75, 100, 応答速度 (ms): 立ち上り: 40, 20, 40, 20, 40, 減衰: 30, 15, 30, 15, 30。

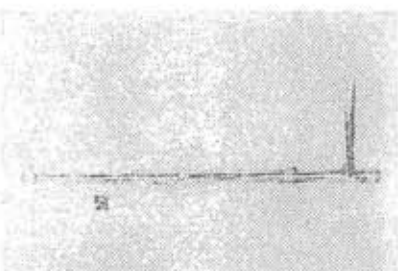
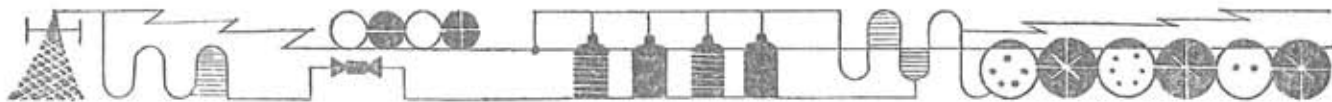
【注】使用温度範囲: -40~+60°C、ON のときの抵抗は入力側に定格電圧、電流を流したときの抵抗を示し、OFF のときの抵抗は入力側の印加電圧を 0V にしたときの抵抗を示す。出力側は最大印加電圧は、入力電圧 0V のときであり、入力電圧が ON の場合、出力側の印加電圧は、許容電力で制限される。応答速度は入力側に定格電圧、電流を ON、OFF したときに、出力側の電流値が飽和値の 80% (立ち上がり) または 20% (減衰) になるまでの時間。

東京都北多摩郡羽根町, (415) 6211

ミツミ電機 KK

八木 FM 高調波濾波器

FM 放送周波数の第 2 高調波より第 5 高調波までを除去する。電送電力 100W まで使用可能な FM 高調波濾波器を製品化した。これは FM でステレオ放送をする場合に、不要の電波



を除くもので、写真のように WX39D 同軸管を用い、大きさも全長 1.2m と極めて小型で、軽量であるので、取扱いも便利である。

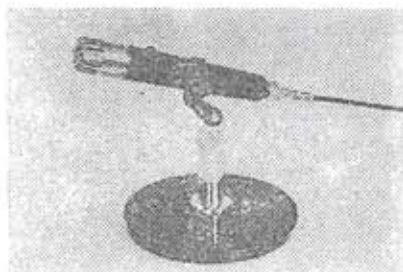
規格・構成: WX39D 同軸管を用い、定 K 型、誘導 M 型の組み合わせによる。伝送電力: 100 W 以下、周波数範囲: 通過帯域: 75~90 Mc の一周波数、減衰域: 増送周波数の第 2 高調波から第 5 高調波まで、入出力インピーダンス: 50 Ω, 定在波比: 通過帯域内で 1.10 以下、減衰量: 第 2 高調波: 40 dB 以上、第 3: 30 dB 以上、第 4: 20 dB 以上、第 5: 10 dB 以上、挿入損失: 通過帯域内で 0.3 dB 以内。

東京都千代田区神田藤倉町 3, (292) 2371
八木アンテナ KK

フォスター DF-30BC マイク

無指向性のダイナミック・マイクで、ダイアフラムは特殊プラスチックに金属を蒸着してあるので、軽くて十分な強度をもち、高域の異状共振がなく、低域前置用パイプの適切な設計とあいまって、すぐれた周波数特性をもっている。鍍層された材料を使い、工作精度が高いので、小型にもかかわらず感度がよく、また内蔵トランスは誘導雑音が少ないように設計の考慮がはらわれている。

ケースはダイキャスト製、黒色ツヤ消し塗装、一部クロームメッキ仕上げで、スマートな形状であり、手持でもスタンドにつけても使用できる。(卓上用スタンド SF-18 がある) などの特長がある。主として音声に使用するように設計がしてある。



規格・インピーダンス: 600 Ω, 50 kΩ 不平衡型、感度: 600 Ω; -77 dB±3 dB (0 dB=1 V/μbar), 50 kΩ; -58 dB±3 dB (*), 周波数特性: 150~12,000 c/s ±8 dB (600 Ω), 100~7,000 c/s (50 kΩ), 指向性: 無指向性、重量: 232 g, 付属コード: 3 m, 小売正価: ¥ 3,000, 適合スタンド: SF-18 (卓上型) ¥ 1,500。

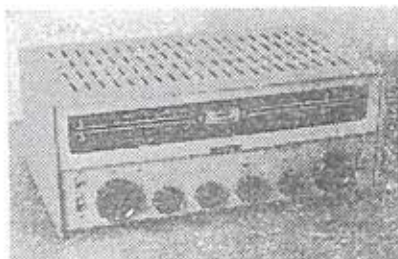
東京都千代田区神田藤倉町 2-8

フォスター電機 KK

ライカ A-610 50 Mc トランシーバー

13 球 4 ダイオード・トランスレスで、VFO、スピーカー、S モーター、PA モーター (自動切り替え)、ANL が内蔵しており、FD アンテナ

ナ、炭素接地棒、マイク、イヤフォンが付属している。AC 100 V, 50~60 c/s 電源があればこれ 1 台で開局ができるもので、VFO, MOD, PA, クリコンの各部は完全シールドされており、VFO とドライバーのバリコンが連動するので、エキサイターの調整は不要となっている。



送受切り替えはトーク・スイッチによる完全リレー制御で、小型リレーが 2 個内蔵してある。横行ダイヤルを使用しているため、デザインが美しく、コンパクトである。

送信部は 50~54 Mc, 4 Mc 台クランプ回路 VFO 発展方式, 16A8 PP P・G₂ 同時変調、終段は 25E5 で 10 W の出力を得ている。

受信部は 50~54 Mc, 第 1 局発水晶制御ダブル・コンバージョン方式で、第 1 IF 5~9 Mc, 第 2 IF 455 kc, AF 出力 1.5 W である。

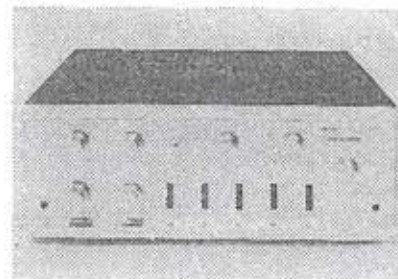
寸法は 360×145×210 (mm), 重量 6 kg, ¥ 37,800。

東京都葛飾区根切 6-3-5, (602) 3978

ライカ電子 S.S.

ジュビター CS-W8 ステレオアンプ

6G-W8 PP のステレオ・プリ・メイン・アンプで、その規格は、使用真空管、ダイオード: 12AX7×3, 6G-W8×4, 5D-1×2, 出力: 実効出力: 15 W+15 W, ミュー・ジャックパワー: 18 W+18 W, 利得: 実効出力を得るための入力・MAG; 2.8 mV, TAPE H.D; 2.8 mV, TUNER; 700 mV, Xtal; 500 mV, AUX; 700 mV, 周波数レスポンス: 20~30,000 c/s, トーン・コントロール: CR 型, 50 c/s+12 dB,

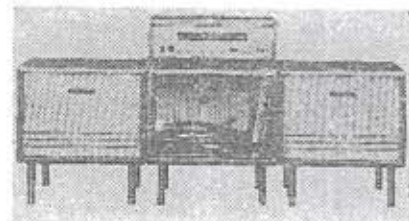


-14 dB, 10 kc+10 dB-11 dB, イコライザー: CR 型, RIAA (PHONO), NARTB (TAPE H.D), 残留雑音: MAG; 35 mV, TAPE H.D; 50 mV, AUX; 3 mV, TUNER; 3 mV, P.B 3 mV, 歪率: 0.2% 以上 (定格出力時) 1000 c/s, 付属回路: テープ・モニター, ステレオ・ヘッドフォン・ジャック, 録音コード受口, フラウドネス・コントロール, 前面 REC ジャック, 入力回路: MAG, Xtal, TAPE H.D, AUX, TUNER, REC, P.B, 録音コネクタ受口, 電源: AC 100 V, 消費電力: 50 W, 重量: 9.5 kg, 寸法: 330×135×300 (mm)。

東京都大田区調布千鳥町 93, (751) 1165
中央音響 KK

コロムビア 10S-30F “マニア S”

マニア向けに作ったセパレート型で、真空管式の SEPP-OTL 回路が使用されている。おもな特長は、FM マルチ内蔵 (モノ・ステレオ自動切り替え), 最大出力 48 W, 完全密閉型 2 ウェイ・スピーカー・システム, ハイ・コンプファイアンス・MM 型カートリッジ (シェル脱式), 自動アイドラー・オフ方式, オートリターンつきプレーヤー使用 (レシート装置, ドリーム・スイッチつき), DSC 方式, フラウドネス・コントロール, 録音・再生端子, ヘッドフォン・ジャックつき, 4 点式グラウンド・キュービック・タイプ, などである。



規格・アンプ部 (SA): 型式: 18 球 8 石, 13 ダイオード AM・FM ステレオ・アンプ, 受信周波数: 75~90 Mc, 525~1605 kc, 感度: 極微電界級, IF; 10.7 Mc, 455 kc, 出力: 最大 24 W+24 W, 無歪 17 W+17 W, 入力: 0.2 V (AUX) 4.5 mV (PHONO), 1 V (TAPE), 電源: 100 V, 50, 60 c/s, 消費電力: 110 W (FM のとき), キャビネット (アンプ部): 600×220×400 (mm), 重量: 13 kg, (センター部): 600×610×400 (mm), 重量: 16 kg (プレーヤーを含む)。

プレーヤー部 (AR-120): 形式: 4 スピード・ステレオ・オートプレーヤー, 電源: 100 V, 50, 60 c/s, モーター: 4 極シンクロモーター, ターンテーブル: 27 cm, ビックアップ; MM 型 (SMP-8100), 使用針: DSN-11, JN-78-P, クロストーク: 20 dB 以上 (1000 c/s), 消費電力: 12 W, 重量: 4.5 kg。

スピーカー部: 形式: 2 ウェイ, 密閉型, スピーカー: 45×30 (cm)×2, 7.5 cm×2, 最大入力: 20 W (プログラム・ソース), インピーダンス: 500 Ω, キャビネット: 600×610×400 (mm) 2 個, 重量: 18 kg×2, 現金正価: ¥ 139,000。

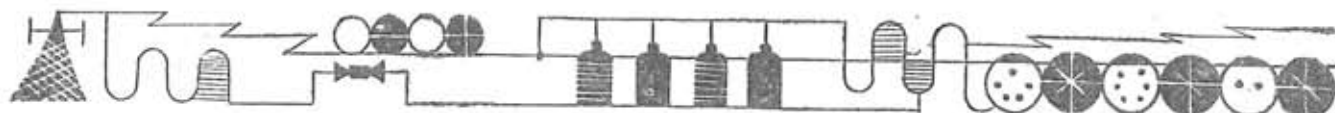
東京都港区赤坂丹後町 17, (534) 8111

日本コロムビア KK

アカイ X-300 スタジオ・タイプ

10 型リールまで使用できるステレオテープレコーダーで、特長は、4 トラック・ステレオ/モノ録音・再生, 2 スピード, 4 ヘッド (クロスフィールド・ヘッド方式), 3 アウト・ローター・モーター, オール Tr 大出力, カード・システムによるアンプ配列, サウンド・オーバー・サウンド録音, オートマチック・ストップ, シャットオフ・テープクリーナー, 4 桁テープ・カウンター, VU ノーター, 水平・垂直両用, ユニバーサル方式の電源電圧選定装置, などである。

規格・テープ速度: 9.5, 19 cm s, ワウ・フロッカー: 0.05% RMS 以下 (19), 0.085% RMS 以下 (9.5), テープ速度偏差: 各テープ



速度とも $\pm 0.3\%$ 、周波数特性: 30~24,000 c/s ± 3 dB (19), 30~18,000 c/s (9.5), 歪率: 全高調波歪 4.0% 以下 (10W, 1kc, 0 VU), SN 比: 47 dB 以上, クロスオーバー: -82 dB 以下 (モノ), -45 dB 以下 (ステレオ), 入力レベル: マイク・ジャック 0.5 mV 以上, ライン 50 mV 以上, 出力: ミュージックパワー, 各 Ch 共最大 25 W, 合計 50 W, 無歪出力: 各 Ch 共最大 20 W, 合計 40 W, 録音(再生)補償特性: NARTB 特注, 録音バイアス周波数: 90 kc, 録音レベル指示: VUメーター×2個, 録音方式: 4トラック・ステレオ・モノ・クロスフィールド・バイアス方式 (特許第 451 906 号), 早送り, 巻戻し時間: 各 45 秒 (370 m テープ 60 c/s), 各 36 秒 (370 m テープ 60 c/s), 最大使用リール: 10 型リール。

ヘッド: 録音ヘッド: 135 Ω (1kc), バイアス・ヘッド: 750 Ω (90kc), 再生ヘッド: 1k Ω (1kc), 消去ヘッド: 750 Ω (90kc), モーター: アウト・ローター・ヒステリシス・シンクロナス・2スピード・モーター (キャプスタン・ダイレクト・ドライブ), 4 極インダクションモーター 2 個 (早送り・巻戻し), スピーカー: 16 cm 2 個, Tr: 26 個, 整流 1 個, ダイオード 5 個, 電源: AC 100~240 V 6 段階切り替え, 50, 60 c/s, 消費電力: 55 VA~140 VA (電源電圧により異なる), 寸法: 410×340×230 (mm), 重量: 21.3 kg。

東京都大田区東籠谷 2-12-14, (741) 1426
赤井商事 KK

トリオ・ニューカスタム・シリーズ

カスタム A (¥ 138,000), カスタム B (¥ 150,000), カスタム C (¥ 155,000), カスタム D (¥ 163,000) を発表した。(写真はカスタム D)。

特長・完全独立設計を行なっている, 最高のトランジスタ技術を結集したソリッド・ステート・アンプ, 単一商品を目指して技術設計をしたスピーカー・システム 2 種, プロ級のレコード・プレーヤー (トリオ・トライオート・ステレオ・レコードプレーヤー), 窓既開の調和も最高。

カスタム A

アンプ: 出力 25 W, ソリッド・ステート AM-FM ステレオアンプ, FM モノ・ステレオ純電子式自動切り替え装置つき, オーディオ部は入力から出力までシリコン Tr を採用した上, OTL, ITL 方式を採用した画期的な製品, 付属回路: 高音をカットしない MPX ノイズ・フィルター, FM 3 段リミッター, FM 表示ランプ, ヘッドフォン・ジャック, DIN 規格録音コネクタ, テープ・モニター・スイッチ, SCA フィルター, チューニング・モーター, プロテクション・サーキット, AM フェライト・バーアンテナ, ラウドネス・コントロール。



スピーカー: 25 cm 3 ウェイ, 25 cm ウーファーを基本にまとめた完全密閉型スピーカー・システム, 低音 25 cm 中音 16 cm コーン型, 高音ホーン型, 周波数範囲: 45~20,000 c/s, 最大入力: 20 W, クロスオーバー: 850 c/s, 5 kc, インピーダンス: 8 Ω , ネットワーク: LC による 12 dB Oct.

プレーヤー: トライオート・ステレオ・レコードプレーヤー, トーンアームのアップ・ダウン, 電源の ON, OFF, アイドラーの離脱, この三動作を一つのレバーで行なう, 4 極シンクロナス・モーター, 30 cm アルミ合金製ターンテーブル, 針圧直統式, スタチック・バランス・パイプ・アーム, MM 型カートリッジ, ダイヤ針付, 寸法: 1500×800×415 (mm)。

カスタム B

アンプ: A と同じ, スピーカー: 30 cm 4 スピーカー・3 ウェイ・システム・ディストリビューテッド・ポート型, 低音 30 cm, 中音 16 cm コーン型, 高音ホーン型 2 本, 周波数範囲 40~20,000 c/s, 最大入力: 30 W, クロスオーバー: 850 c/s, 5 kc, インピーダンス 8 Ω , ネットワーク LC による 12 dB Oct. プレーヤー: A と同じ, 寸法: 1710×800×415 (mm)。

カスタム C

アンプ: 50 W ソリッド・ステート AM・FM ステレオ・アンプ, FM モノ・ステレオ純電子式自動切り替え装置付, 最高の Tr 技術を駆使し, 4 連パラボリックフロントエンド使用の 4 段リミッターでまとめ, オーディオ部は入力から出力まで, シリコン Tr を採用した完璧ともいえる製品, 付属回路: 高音をカットしない MPX ノイズ・フィルター, FM 2 段 AGC, 4 段リミッター, FM ステレオ表示ランプ, SCA フィルター, FM AFC, チューニングモーター, AM フェライト・バーアンテナ, ヘッドフォン・ジャック, DIN 規格録音コネクタ, テープ・モニター・スイッチ, プロテクション・サーキット, ラウドネス・コントロール, モノ出力端子, NAB TAPE イコワイザー。

スピーカー: A と同じ, プレーヤー: A と同じ, 寸法: 1510×800×415 (mm)。

カスタム D

アンプ: C と同じ, スピーカー: B と同じ, プレーヤー: A と同じ, 寸法: 1710×800×415 (mm)。

トリオ SM-5D

特長は, 9R-59D, TX-88D とマッチしたデザイン, 球付オール・キット, 1 台でプリセレクトとコンバーターの両方に使える, 高周波数のグリッドに -100 V を加えて STAND-BY できる, また B 回路の ON, OFF でも STAND-BY できるよう US ソケットに端子が出ている, US ソケットに出力端子が別にあるので, US プラグで受信機と直結できる, 出力は 6BA6

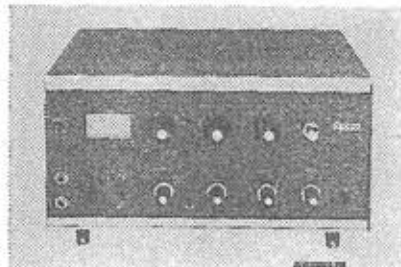
のカソード・フォロワー, ハムバンドいっぱい広がった RF 同調回路, 7 Mc 以上はクリコンとしても使用できる, FUNCTION スイッチの OFF, STAND-BY 位置では, アンテナと出力コードが直結されるので即座に本機をはずすこともできる, 局発に Xtal を使用, だけれども組み立てられる説明書と実体図つき。



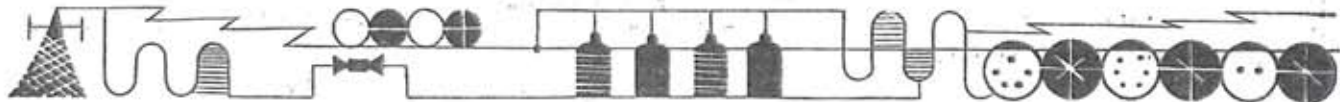
規格・使用真空管: 6BA6×2, 6BL8×1, シリコン×1, 感度: プリセレクト約 30 dB, クリコン, 約 30 dB, イメージ: クリコンの場合約 55 dB, 出力周波数 (クリコン): 7 Mc BAND (4.0~3.7 Mc), 14 Mc (3.5~3.85 Mc), 21 Mc 水晶周波数: 5.500 kc (40 m バンド), 5.250 kc (20 m), 8.750 kc (15 m), 12.250 kc (10 m), アンテナ入力端子: 52~300 Ω , 電源: AC 100 V, 50~60 c/s, 消費電力: 18 VA, 寸法: 250×110×195 (mm), 重量: 4.3 kg, ¥ 11,300。

トリオ TX-88D

3.5 Mc~50 Mc までのオールバンド受信機で一段と改善され操作が容易になった, S2001/6146 の使用, SWR メーター内蔵, TVI フィルター内蔵, ブロック・バイアス・キーイングリレーを 2 個使用 (リモコン可), -100 V のバイアス整流電圧を外部に取り出せる, ワンタッチのファンクション・スイッチ, プリント化された変調回路, 変調インジケータ, 300 c/s~3 kc のバンドパス・フィルター内蔵, ブッシュトック型マイクの使用でワンタッチ・スタンバイ, 電信電話とも空中線電力 10 W であるから JARL の認定保証が得られる, などの特長がある。



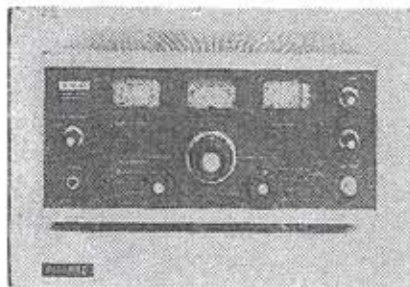
規格・周波数範囲: 3.5 Mc バンド (水晶周波数 3.5 Mc, 通倍方式 1×1×1), 7 Mc (3.5 Mc, 1×2×1), 14 Mc (3.5 Mc, 2×2×1), 21 Mc (3.5 Mc 2×3×1), 28 Mc (7 Mc, 2×2×1), 50 Mc (8.5 Mc, 2×3×1), 電波形式: A1, A2, 発振方式: 水晶制御 (VFO 受口つき), 終段入力および電圧: 電信時: 16.5 W, 400 V, 電話時: 25 W, 400 V, 空中線電力: 電信, 電話とも 10 W, 出力インピーダンス: 75~300 Ω (π 型), 変調方式: プレート・スクリーン同時変調, 電燈方式: 終段ブロック・バイアス・キーイング, 付属回路: SWR メーター, TVI フィルター, バンドパス・フィルター, 使用真空管: 5AQ5, 12BY7A, S2001, 6AV6。



6AQ8, 6BQ5×2, 寸法: 380×215×251(mm),
重量: 11kg, 現金正価: ¥ 26,400.

トリオ 9R-59D (球付オールキット)

メカニカル・フィルターとプロダクト検波器を採用、大型 S マーター、SSB にも動作する AGC 回路を併用、新しいアイデアのダイヤル機構 (スプレッドは 1Mc が 13mm 長の横行ダイヤルに匹敵)、バックラッシュ皆無、3.5~4.0Mc は SM-5D と組み合わせて 500kc 直結の親受信機として使用できる、RF 回路以外プリント化、リモート端子は B+ でも -100V のバイアスでも使用できる、SSB 送信機と組み合わせでボックス・コントロールができる、クリスタルマーカ、定電圧放電管回路を組める十分なスペース、などが特長。

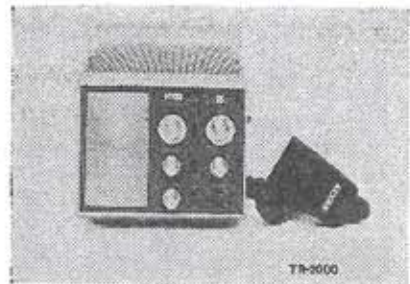


規格・受信周波数: A バンド; 550~1600kc, B バンド; 1.6~4.8Mc, C バンド; 4.8~14.5Mc, D バンド; 10.5~30Mc, バンド・スプレッド: 3.5Mc バンド; 3.5~4Mc, 7Mc; 7.0~7.3Mc, 14Mc; 14~14.3Mc, 21Mc; 21~21.45Mc, 28Mc; 28~29.7Mc, 感度: 2 μ V (10Mc, S/N 10dB のときの入力), 選択度: ± 5 kc 離調で -50dB, 出力: 1.5W, 電源: 100V, 117V, 50~60c/s, 消費電力: 45VA, 使用真空管: 6BA6X3, 6BE6×2, 6AQ8×2, 6AQ5, ダイオード: 1N60, SW-05S×3, 寸法: 380×180×250 (mm), 重量: 8.5kg, 出力端子: 4, 8 Ω 現金正価: ¥ 19,900.

トリオ TR-2000 型 50 Mc

トランシーバー

アマチュア局用 50 Mc 帯の AM, FM 両用のトランシーバーで、車載用としてもホーム・シャック用としても使用できるように設計してある。受信部をオール Tr 化しているから、消費電力が小さく、セットが小型にできている。なお電源は AC 100V, DC 12V の 2 ウエイ。



定格・送信部: 電源形式: A₁, F₁, 発振方式: 自動発振 (VFO) および水晶発振, 周波数: 50Mc~52Mc, 変調方式: プレート・スクリーン・グッド同時変調, 終段管: 6AQ5, 終段入力: 8W, 空中線電力: 3.5W 出力回路: π マッチ, 使用マイク: ダイナミック型 (プ

ストーク・スイッチ付), 付属回路: 出力メーター回路。

受信部: 受信周波数: 50Mc, 感度: 2 μ V (S/N 10dB, 出力 50mW), 選択度: 30dB (± 100 kc 離調), 出力: 3W, 付属回路: S マーター, スケルチ回路。

使用真空管: 6AQ5×2, 6BA6, 6AW8A, 半導体: 2SA71, 2SC372×2, 2SA102×3, 2SC401, 2SB54, 2SB171×2, 2SB172, 1N60×8, FR-1M×3, アンテナ・インピーダンス: 75 Ω , 消費電力: AC 100V で使用のとき、受信時: 0.7A, 送信時: 0.85A, DC 12V で使用のとき、受信時: 3A, 送信時 (水晶発振子): 5A, 送信時 (VFO): 5.5A, 寸法: 175×160×265(mm), 付属品: マイク, 車載用ケーブル。

トリオ SP-5D

トリオ 59D シリーズに使用するために設計したスピーカー・ボックスで、周波数特性も通信用として適当なように考慮されている。

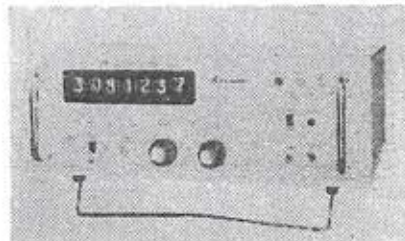
内蔵スピーカーは 12cm×8cm のダエン型で、公称入力 1.5W, 入力インピーダンス 8 Ω , 再生周波数 150~5000c/s, 寸法は 90×195×144 (mm) (脚 15mm), 重量 1.2kg, 現金正価 ¥ 1,900.

東京都渋谷区美竹町 13, (400) 7171

トリオ KK

岩崎 TC-7152 タイム・カウンター

100m sec までの時間間隔を 10m μ sec の分解能で計数できるタイム・カウンターで、2つのパルスの時間間隔、伝送系の遅延時間、レーダー・レンジ、あるいは飛しょう体の加速度や速度の測定など広範囲に、高い精度の測定が可能である。

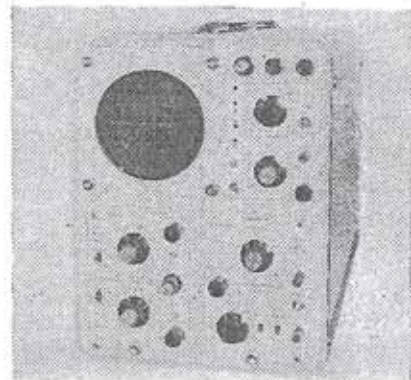


おもな性能は、測定範囲: 最大 100m sec, 時間分解能: 10m μ sec, 表示桁数: 10 進 7 桁, 基準発振器精度: 2×10^{-7} 24H, 基準時間: 10m μ sec, 最小入力電圧: 1V (P-P), 入力インピーダンス: 約 50 Ω .

岩崎 SS-5004 シンクロスコープ

垂直軸、水平軸ともにプラグイン・タイプとした画期的な DC~15Mc シンクロスコープで、ブラウン管は縦 8cm 横 10cm の広い有効画面を持ち、2 現象用、常動用、コンパレーター用、高利得用、X-Y 用、テレビ用など広範囲の用途に使用できる。回路に半導体を多く使用するとともに、量産化によって部品がすべ

て標準化されているので、安定性が高く、保守調整に非常に便利である。



プラグイン・ユニットはつぎのものがある。
垂直軸用: V-4A (標準用) V-4D (2 現象用) V-4H (高利得用) V-4M (多用途用)。
水平軸用: H-4X (標準用) H-4V (テレビ用) H-4L (遅延掃引用)。

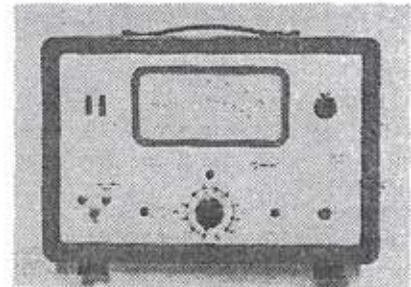
おもな性能 (V-4M, H-4L 使用時)・感度: 5mV/cm~50V/cm (p-p), 1mV/cm (チャンネル B+A), 周波数帯域: DC~15Mc, -3dB, モード切り替え: ch A, ch B, オルタネート, チョップ, アッド, ディファレンシャル, コンパレーター, 主掃引時間: 0.02 μ sec/cm~15sec/cm, 遅延掃引: 0.02 μ sec/cm~15sec/cm, 掃引遅延: 0.1 μ sec~150sec, 単掃引: 可能。

東京都中央区日本橋通り 1-6, (272) 0461

岩崎通信機 KK 計測器営業部

フィリップス PM 2440 DC μ V 計

DC 0~100 μ A から 1000V と広範囲の直流電圧計で、VHF プローブ PM 9200 型と組み合わせて 700Mc までの VHF mV 計としても使用可能なもの。おもな特長は、高入力抵抗、自動極性切り替え回路付、レコーダー出力端子つき、校正電圧 (3mV $\pm 0.5\%$) 内蔵。



仕様・測定範囲: A レンジ・0~100 μ V, 300 μ V, 1mV~10V (11 レンジ), 入力インピーダンス: 1M Ω ($\pm 1.5\%$), 入力容量: 20pF (0~100 μ V・0~3mV のとき), 15pF (0~10mV・0~10V のとき), B レンジ: 0~10mV, 30mV, 100mV~1000V (11 レンジ), 入力インピーダンス: 100M Ω ($\pm 1.5\%$) 10pF, 精度: 3%, 100 μ V レンジのときは 5%, 雑音: 5 μ V 以下, ドリフト: 1 μ V/h (1 時間経過後), 記録計出力: 100mV, Z₀: 2k Ω (片端接地) 校正電圧: 3mV, ($\pm 0.5\%$), ハム・フィルター: ハム電圧は 1000 分の 1 に減少される, 電源: AC 110~245V, 重量: 11kg, 付属品: 測定ケーブル (1), 電源ケーブル (1), 東京都港区西新橋 3-24-9, (433) 1441

日本フィリップス製品販売 KK